

地域だ！全員集合 Vol.3 保存版

市民活動
ボランティア活動
生涯学習活動

地域活動情報紙

平成22(2010)年9月20日
発行：調布市
内容に関するお問い合わせは
生活文化スポーツ部協働推進課
〒182-8511 調布市小島町2-35-1
電話：481-7036/FAX: 481-6881
Eメール: komyuni@w2.city.chofu.tokyo.jp

地区協議会 特集号



今回の地域活動情報紙は、市が推進している「地区協議会」の特集です。現在、10地区で地区協議会は設立され、地域住民が力を合わせながら、地域の特性や実情に合わせ、様々なまちづくり活動を行っています。各地区協議会の紹介をはじめ、7月に開催された地域交流会や地区協議会の概要など、地区協議会の魅力が伝わる内容が満載です！

市長と各地区協議会で活動されている皆さんです。他にも多くの方々が、地区協議会で活躍しています。

地区協議会への期待

市内に20ある小学校区のすべてで協議会を組織して、平成10年にスタートした地区協議会は、今年でちょうど半分の10地区で立ち上がったことになりました。

地域住民の十分な理解の上に設立を進めているため、多少の時間を要しているものの、現在では地区協議会が設立されている地区も増えてきています。これは、すでに活動を開始している地区協議会の皆さんが、日々地道に、かつ献身的に取り組んでこられた賜であると考えます。

「地域のため」と一口に言っても、実際に活動を継続していくには、地域への熱い想いと相応なエネルギーが必要となります。地区協議会の方々の活動が目にする度に、頭が下がる思いとともに、まちづくりには地域の力が不可欠であることを強く感じています。市が推進を進め、いよいよ、地区協議会は大変に心強い存在であります。

「地域主権」が叫ばれる現代のまちづくりにおいては、これまで以上に地域や市民の力が重要となります。その意味で、地域に最適なネットワークを築き、連携を育みながら活動する地区協議会、多くの可能性を秘めており、今後さらに活躍の場を広げていくものと確信し、大いに期待しております。

調布市長
長友貴樹

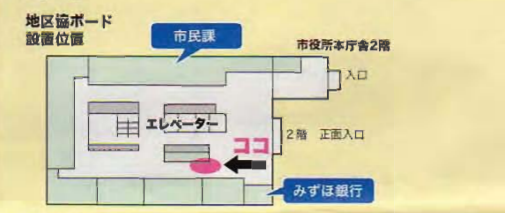
第11回 地域交流会 大成功!!

平成22年7月16日(金)に第11回地域交流会が開催されました。今回は、すでに設立され活動している10の地区協議会が企画・運営を行い、地区協議会未設立地区の方々に活動の楽しさやその必要性を広く知ってもらうことを目的に行いました。当日はおよそ130名もの参加があり、各地区協議会が手作りのポスターなど掲示物を持ち寄り、なごやかな雰囲気の中、活動紹介や日頃の地域活動について意見交換を行いました。終始、笑顔の絶えないあたたかい交流会となりました。



地区協議会だより
より多くの方々に地区協議会を知っていただくために、地区協議会の活動を掲載する広報紙「地区協議会だより」を発行しています。

地区協ボード
地区協議会広報用の掲示板として、市役所本庁舎2階に「地区協ボード」を設置しています。各地区協議会の広報紙やイベント情報などを掲示していますので、市役所にお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。



地区協議会の設立を推進していきます

私たちが設立・運営をサポートします！
問合せ
協働推進課 電話:481-7036
komyuni@w2.city.chofu.tokyo.jp

地区協議会とは

地域では、自治会や健全育成、PTA、民生児童委員、消防団など様々な団体や地域住民がそれぞれの目的に応じて活動しています。地区協議会は、小学校区をコミュニティエリアとして、こうした各種団体や地域住民が連携・協力し、地域のまちづくりのために自主的に活動するネットワーク組織です。地域の横のつながりのなかで、既存の団体だけでは対応できない、もしくは、地域全体で取り組んだ方が効果的、効率的な課題などに対して、地域の皆さんで考え、取り組むための新たなまちづくり組織が「地区協議会」です。

現在、10の小学校区で地区協議会は設立されており、様々なまちづくり活動を展開しています。市では、この地区協議会を20ある小学校区すべてに設立したいと考えております。

※地区協議会は地域の上に立つ組織ではなく、既存団体の活動をさまたげるものではありません。



地区協議会の主な役割

- その1 地域住民や各種団体のネットワークの構築
- その2 地域の情報の共有
- その3 地域課題の協議・検討
- その4 まちづくり活動に向けた連携・協力
- その5 地域内の相互補完の調整

地区協議会のメリット

- その1 地域の連帯感が向上します！
地域住民や各種団体が連携・協力することで、地域に連帯感が生まれます。
- その2 地域活動の相乗効果が期待できます！
地域の情報の共有や各種団体の連携により、それぞれに知識、経験を生かし合い、よりよい活動につなげることができます。
- その3 地域の課題解決が可能となります！
地域全体が連携・協力することで、地域課題が解決できるようになります。
- その4 地域の人材を発掘できます！
地域交流が盛んになることで、地域活動に参加する住民が増えます。
- その5 市が活動を支援します！
市の持つまちづくりに関する情報を提供します。
市のホームページや広報紙で活動をPRします。
年額50万円を限度に活動費を助成します。
市の担当者が出席するなど運営をサポートします。
- その6 市長に提言ができます！
地域住民が作成するまちづくり案を市長に提言することができます。

ぐるっしょ!
くろくろす! 印刷してお店で使うと、1枚につき5円が、調布市社会福祉協議会に寄付されます。
しかも、豪華賞品まで当たる!

1名 パソコンOIGAブルーレイレコーダー
5名 ぐろくろす! 活動費支援券
5名 ぐろくろす! 活動費支援券
200名 ぐろくろす! 活動費支援券

プレゼント応募締切: 10月15日(金)
ぐろくろす! http://gourmet.chofu.jp

調布市市民プラザ あくろす
「市民プラザぐるっしょ!」は、市民の暮らしを豊かにする活動スペース、活動拠点です。皆様のご利用をお待ちしております。

■利用目的: 市民・団体の活動・研修・会議・講演会などの場として(スポーツ・音楽等の利用は制限あり)

■利用時間: 10時～18時(最終受付: 17時)

■利用料金: 100名～100名まで
利用目的: 市民・団体の活動・研修・会議・講演会などの場として(スポーツ・音楽等の利用は制限あり)

TEL: 042-443-1211

林建設でリノベーション。
住まいの改修からビルの修繕まで

TEL: 042-436-1122

MARUSEN 丸仙青果株式会社
「原産」から「カット野菜」までお客様のニーズに「コールドチェーン」でお届けします。

〒186-0011 東京都調布市谷保367番地
TEL: 042-591-1201 FAX: 042-591-1204
URL: www.marusen.com

2007年 農林水産大臣賞
2009年 有機JAS小分け認証取得

石原小学校地区協議会

(石原小学校区:平成11年2月設立)



代表 **日比生 信義**

石原小学校地区協議会は、今年で設立11年目を迎えました。「手をつなぐ笑顔で築くまちづくり」のスローガンのもと、諸団体のネットワーク組織として、地域の方々と一緒に活動しています。広報紙「ふじみ」による情報提供、団体連絡会での情報交換などを通じ、「今、この地域では何が課題で、どう取り組むか」を互いに共通認識し、できる範囲で関わっていく、そういった地域住民の参加意識を高める役割の一端を果たしてい

ると考えています。安全・安心のまちづくりのためには、ますます地域住民の力が必要です。互いに連絡が緊密に取れ、何かあれば連携して動く、そんな「絆」がこの石原小学校地区には根付いています。

「専太郎公園開園式」には、とっとり県視察光大使の亀太郎がPRのため駆けつけてくれました。



地域に飛び出すまっかづくりとして、主に男性のシニア層を対象に、「そば打ち体験」を行いました。

上石原まちづくり協議会

(第三小学校区:平成12年10月設立)



会長 **増岡 源吾**

古くからの自治連合会を解散し、上石原まちづくり協議会は設立されました。今では、学校や商店会、市民活動団体など様々な活動をする人たちが集まり、新たな輪を広げています。

と良いまちにしようという思いを持ってもらいたい、そんな願いから広報活動にも力を入れています。広報紙「上石原」は今年で27号を迎え、地元の旧跡を特集するなど地域の話題拾いに汗を流しています。今後も、地域のつながりをさらに広げる取組を続けていきます。



1958年の上石原駅(現西原石駅)の様子



広報紙でも取り上げた、地元の旧跡「太田塚」

飛田給小学校地区協議会

(飛田給小学校区:平成15年2月設立)



会長 **亘理 英之**

設立当時は、既存の団体などからなかなか認知されず、苦慮したこともあり。一つ一つ地域の課題を解決していくため、活動ごとの委員会(防犯・防災・環境・広報)を設け、各委員として地域の方々に参加・協力を呼びかけました。総合防災訓練、防犯講演会、ミニコンサート、観覧会など、設立から7年間の活動の継続により、段々と多くの方々から参加を得られるようになってきています。また、地区協議会の活動から自治会同士が合併し、

地区協議会の強力な活動母体となるなど、活動の浸透を実感するところもありました。誰でも参加できる新しいコミュニティ「地区協議会」によって、さらに地域の絆を深められるよう、今後も活動していきます。



「総合防災訓練」では、バケツリレーによる水の運搬を練習しました。



イルミネーションの自灯式に合わせて、飛田給駅前広場でミニコンサートを行っています。

いっしょふれあいネットワーク

(第一小学校区:平成21年4月設立)



会長 **平野 光孝**

調布市の中心に位置する第一小学校区では、様々な方々が暮らし、また働いています。このような地域でこそ、ご近所付き合いを広げられるような活動が必要と考えています。

昨年度は、初めての活動として、防災訓練、自転車交通安全教室、児童の見守り、掲示板設置などを行いました。活動を通じているるる方々と出会い、気軽にいさつできる



「防災訓練」では、ほしご童子どもたちに大人気でした。



第一小学校の前に、待望の掲示板を設置しました。



八雲台小学校地区協議会

(八雲台小学校区:平成17年6月設立)



会長 **杉崎 敏明**

八雲台小学校地区協議会では、3つの事業を通して地域の交流を深めていこうと活動しています。「ふれあい事業」では、主に八雲台小学校で行われる行事への協力、「防災・防犯事業」では、防災訓練や防犯講習会、また、「環境・美化事業」では、小学校の花壇への花植えや昨年度から始めた調布産の食材を使った料理教室などを行っています。

地域とのつながりが希薄と言われる昨今、こういった様々な活動に多くの方々の参加を得られるようになったことは、地区協議会ができて良かったことだと思います。6年目を迎え、少しでも地域を変えていけたらと、皆さんに地域への関心を持ってもらえる新たな試みを話し合いながら、活動しています。



平成22年度定例会の様子



毎年、八雲台小学校前の花壇に花植えを行っています。

上ノ原まちづくりの会

(上ノ原小学校区:平成16年5月設立)



会長 **山田 重幸**

安全、安心、楽しく住み良いまちづくりを目指し、地域で活動する諸団体や住民の方々の協力を得ながら、上ノ原まちづくりの会は7年目を迎えました。

設立前は不審者情報が多く、地域の緊急課題として防犯パトロール組織を立ち上げ、毎日の登下校時だけでなく、犬の散歩や買い物の時に黄緑色のジャンパーを着て、地域一丸となつての見守り活動、交通安全指導を行いました。その結果、不



登下校時の「交通安全指導」の様子



「美化大作戦」で、みんなで自分たちのまちをきれいにしました。

緑ヶ丘・仙川まちづくり会議

(緑ヶ丘小学校区:平成13年6月)



会長 **田中 次郎**

緑ヶ丘・仙川まちづくり会議は今年で10年目を迎えました。初年度に行われた「夜のお花見会」は、現在では「桜まつり」として、毎年地域の子どもたちも楽しみにする恒例行事となりました。他にも設立当初より、地域住民が広く参加できる様々な催しを企画しながら、地域の方々一体となって独自の活動を行っています。

このような活動の積み重ねにより、地域のつながりが発展した結果、10周年記念行事として開催した講演会には100人近い参加を得ることができました。さらに、10年誌の発行を予定しており、地域の方々と共に歩んだ10年の歴史を噛みしめながら、今後も調布のバイオニアを目指し、仲良く・住み良いまちづくりに取り組んでいきます。



平成22年3月に開催された「桜まつり」では、子どもたちのパフォーマンスで盛り上げました。



10周年記念講演会には多くの地域の方が集まりました。

こくりょう・みんなの広場

(国領小学校区:平成19年4月設立)



会長 **小泉 晃**

地域の誰もが参加でき、皆で協力して、安全で安心に暮らせる地域をつくりたい。そんな想いから名称を「こくりょう・みんなの広場」としました。地域の知恵と力を合わせて、様々な活動を行っています。最初に手がけた「みんなの掲示板」は、地域の様々な情報の発信拠点となり、今では多くの方に親しまれています。また、その脇に設置した赤灯は地域の安全・安心を優しく照らしています。

設立して3年、多くの仲間が増えました。公園の利用、危険な箇所への対応、ポイ捨て禁止など、皆で地域の気づいたことを話し合い、できることから取り組んでいます。関心のある方はご連絡ください。いつでも参加Welcome!ですよ。



第六中学校の通学路に設置した「みんなの掲示板」。赤灯も地域の安全・安心を見守ります。



タバコのポイ捨てが劇的に減少しました。

若葉小学校地区協議会

(若葉小学校区:平成21年3月)



会長 **新井 七吾**

若葉小学校地区協議会は、平成21年3月に設立されました。設立以前から、若葉小学校地区では学校開放、PTA、自治会など個々の団体での活動が活発に行われていました。この1年間で、地域全体で防災訓練や防犯パトロールが行えたことは、地区協議会が設立されて地域が変わってきたことだと思います。個々の団体では実施が難しい活動でも、地区協議会が団体間、団

体と地域住民との連携の窓口となり、地域の課題を地域全体で考え、大きな活動へとつながっていく、このようなネットワークができつつあると感じています。これからも、安全で安心して生活できるまちづくりを目指して、取り組んでいきたいと思っています。



初めての防災訓練には、多くの方々に参加していただきました。



子どもは地域の宝です。安全・安心なまちづくりを目指してパトロール活動を始めました。